

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和04年12月16日

計画の名称	高崎市における安全・安心な街づくりのための基盤整備（重点計画）													
計画の期間	令和０５年度　～　令和０９年度（５年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	高崎市													
計画の目標	地球温暖化による集中豪雨の深刻化への対応策として効果的な都市浸水被害軽減に資する施設整備を行い、都市浸水対策達成率の向上を図るとともに、合流式下水道による雨天時の公共用水域への汚濁負荷量軽減により公共用水域の水質改善を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		4,690	A	4,690	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （ A + B + C + D ）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R5当初）	（R7末）	（R9末）
1	下水道による都市浸水対策の達成率を令和5年度当初の35％から令和9年度末までに37％まで引き上げる			
	下水道による都市浸水対策達成率	35%	36%	37%
	下水道による都市浸水対策達成率＝概ね５年に１回程度発生する降雨に対して安全である区域の面積（ha）／都市浸水対策を実施すべき区域の面積（4,153.0ha）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	高崎市	直接	高崎市	管渠（ 雨水）	新設	烏川左岸 第9排水区	φ 900～1000mm L=165m	高崎市	■	■	■	■	■	50		-
	A07-002	下水道	一般	高崎市	直接	高崎市	管渠（ 雨水）	新設	一貫堀川 第7排水区舗	装復旧 A=2,800m2	高崎市	■	■				30		-
	A07-003	下水道	一般	高崎市	直接	高崎市	ポンプ 場	新設	常盤雨水ホヱ場	ホヱ場建設 処理能力6.4m3 /s	高崎市		■	■	■	■	2,140		-
	A07-004	下水道	一般	高崎市	直接	高崎市	管渠（ 雨水）	新設	合流式区域	φ 900mm L=100m	高崎市					■	20		-
	A07-005	下水道	一般	高崎市	直接	高崎市	管渠（ 雨水）	新設	新町中排水区	φ 2,200mm他 L=800m	高崎市	■	■	■	■	■	800		-
	A07-006	下水道	一般	高崎市	直接	高崎市	管渠（ 雨水）	新設	高崎、新町、吉井地域	浸水シミュレーション、内水浸水想定 区域作成	高崎市	■	■	■			100		-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
水道・下水道事業	A07-007	下水道	一般	高崎市	直接	高崎市	管渠（ 雨水）	新設	粕沢川 第2-1排水区	φ 3,000mm L=220m	高崎市	■	■	■	■	■	500		-	
	A07-008	下水道	一般	高崎市	直接	高崎市	管渠（ 雨水）	新設	藤川 第1,2,3排水区	φ 1,000～3,000mm L=1,000m	高崎市		■	■	■	■	1,000		-	
	A07-009	下水道	一般	高崎市	直接	高崎市	管渠（ 雨水）	新設	高崎、新町、吉井地域	雨水管理総合計画作成	高崎市			■	■	■	50		-	
												小計						4,690		
											合計						4,690			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05	R06			
配分額 (a)	105	59			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	105	59			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	48	22			
翌年度繰越額 (f)	57	37			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					